



e-Probatio PS2

セットアップマニュアル

(Windows Vista、Windows7 版)

Ver4.0 4.1 5.0 6.0 6.1 共通 2012 年 6 月 30 日

JRE6.0_17 採用

目次

1章 事前確認.....	2
1-1 送付物品について.....	2
1-2 ICカードPIN(パスワード)取扱いのご注意.....	2
1-3 他の署名ソフト有無の確認.....	2
1-4 ICカードリーダーの環境設定.....	2
1-5 その他制限事項.....	3
2章 PKIソフトのインストール.....	4
3章 電子証明書の登録と確認.....	6
3-1 電子証明書の登録.....	6
3-2 電子証明書の内容確認.....	8
4章 受領書返信.....	11
★ご利用になるシステムを選択して下さい★.....	11
5章 電子申告・納税システムのご利用設定.....	12
6章 電子契約システム等のご利用設定.....	13
7章 電子申請システムのご利用設定.....	18
8章 電子入札コアシステム・電子入札開札システムのご利用設定.....	20
8-1 事前確認.....	20
8-1-1 電子入札開札システムについて.....	20
8-2 Javaおよびコアシステム接続ツールのインストール.....	21
8-3 利用者登録(ICカード登録)イメージ.....	27
8-4 Javaのバージョンアップ機能を停止する.....	30
トラブル時には.....	32

1 章 事前確認

1-1 送付物品について

弊社からお客様への送付物については、最大3つの物品があります。下記に記載しておりますお客様への送付物がすべて揃っているかどうかご確認ください。

① ICカード(電子証明書)＜本人限定受取郵便＞

- ・ IC カード
- ・ CD-ROM (セットアップマニュアル、ソフトウェア、PKIドライバー等)
- ・ 受領書
- ・ 返信用封筒

② PIN＜簡易書留＞

※上記①(本人限定受取郵便)をICカード名義人様が受け取られる場合は、PINを上記①に同封しておりますので、ご注意ください。

- ・ PIN の記載された紙

③ ICカードリーダー(お申し込んだ場合のみご送付)＜宅配便＞

USB タイプの場合

- ・ IC カードリーダー
- ・ CD-ROM(ドライバー・インストールマニュアル)

1-2 IC カード PIN(パスワード)取扱いのご注意

重要 e-Probatio PS2 サービスにて発行するICカードは、セキュリティ性を確保するため、ICカードPINの入力を15回連続で誤った場合は、ICカードがロック(使用不可)されます。

※ロックされたICカードは一切使用できなくなり、ICカードの再発行(有償)が必要となります。

※ICカードPINの入力間違いが15回未満の状態であれば、正しいICカードPINの入力により入力間違いの累積回数は「ゼロクリア」されます。

1-3 他の署名ソフト有無の確認

重要 システム接続ソフトをセットアップするパソコンに、他の認証局のソフトウェアがインストールされている場合は、正常に動作しない可能性がございますので、先にアンインストール(削除)してからセットアップを続行して下さい。

1-4 IC カードリーダーの環境設定

ICカードリーダーを正しく取り付けるには、ICカードリーダーに、CD-ROM内のインストールマニュアルに従い、セットアップを実施して下さい。

(既に IC カードリーダーのドライバーをインストールしている場合は 2 章へ進む)

各 IC カードリーダーのドライバーインストールマニュアルは、下記の弊社 WEB サイトからもダウンロードが可能です。 <http://www.e-probatio.com/support/download/>

1-5 その他制限事項

システム接続ソフトを正常にセットアップする際のユーザは、管理者権限が必要です。
また、システム接続ソフトを利用して電子入札等を実施する際も管理者権限が必要です。
ご注意ください。

安全保証貿易規制に関するお願い

本ソフトウェアの一部及び IC カードは、外国為替及び外国貿易法等の輸出関連法規に定める規制貨物(規制技術)に該当しておりますので、日本以外への持出し、輸出又は非居住者への提供に際しては経済産業大臣の許可が必要となりますので、ご留意下さい。

商標

- ※ Windows Vista, Windows 7 ,Internet Explorer は米国及びその他の国における米国 Microsoft Corp.の登録商標です。
- ※ Java 及び全ての Java に関連する商標は、米国及びその他の国において米国 Sun Microsystems,Inc の商標または登録商標です。
- ※ その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

2章 PKI ソフトのインストール

IC カード(電子証明書)を読み取るためには、下記の手順でご利用になるパソコンにソフトをセットアップしていただく必要があります。

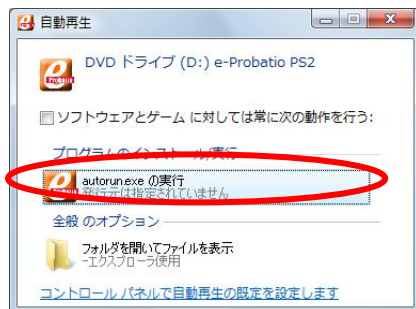


【ご注意】 IC カードリーダーのドライバーがインストール済みであることを確認した上で、①にお進み下さい。

①

システム接続ソフト CD-ROMをパソコンにセットして下さい。

自動再生で、左下の画面が出ますので、「〇〇.exe の実行」をクリックします。



画面が表示されない場合は、次の方法で開いて下さい。

スタート ⇒ コンピュータ ⇒ をダブルクリック

⇒ Start



start.exe

をダブルクリック

②

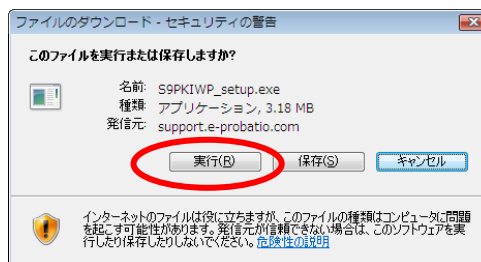
PKIソフトのインストールをクリックします。

●2章 PKIソフトのインストール クリック>>>>>

PKIソフトのインストール後はパソコンが再起動しますが、まだ設定作業は続きますので再起動後は次項の「3章 IC カードの登録と確認」から行ってください。

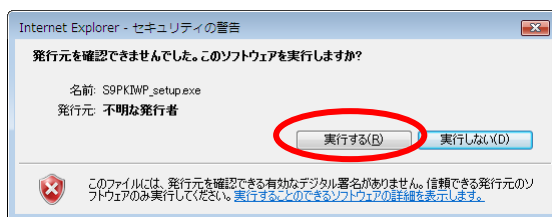
③

「実行」をクリックします。

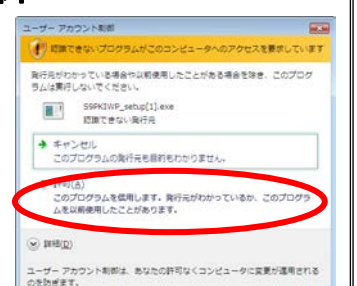
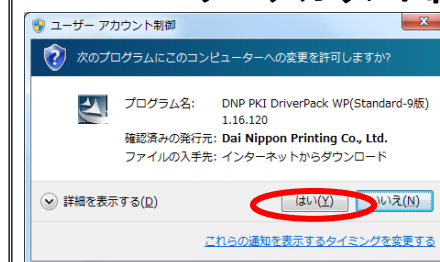


④

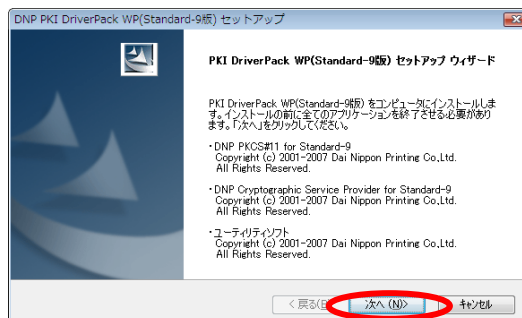
「実行する」をクリックします。 ユーザーアカウント制御画面が表示される場合は許可します。



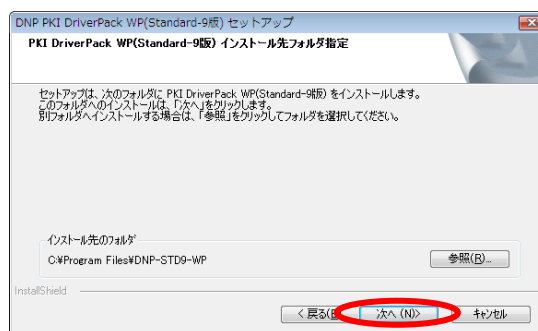
ユーザーアカウント制御



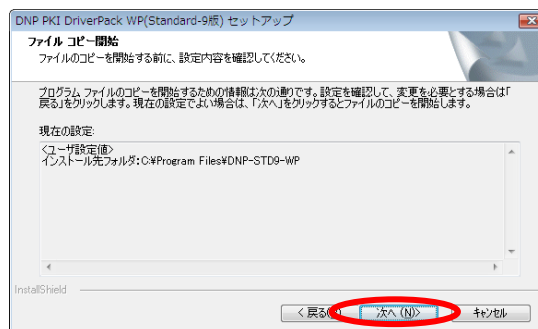
- ⑤ セットアップウィザードが表示されますので、「次へ」をクリックします。



- ⑥ このまま「次へ」をクリックします。

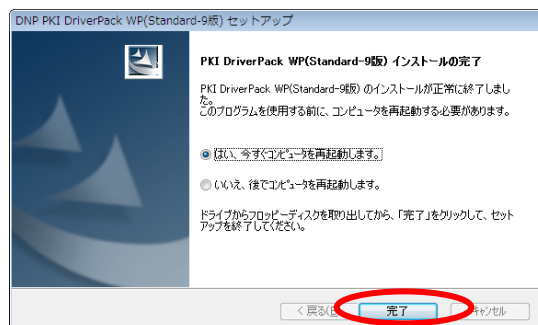


- ⑦ ファイルコピー開始の確認画面です。「次へ」をクリックします。



インストールが開始されます。

- ⑧ インストール完了後は、再起動を実施するかどうか確認しますので、「はい。今すぐコンピュータを再起動します。」を選択し、「完了」をクリックします。コンピュータが再起動されます。



3章 電子証明書の登録と確認

3-1 電子証明書の登録

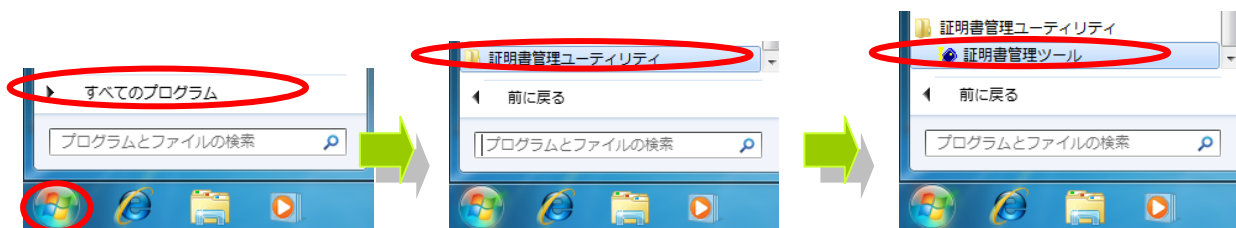
こちらの作業は原則、最初の1度だけ行います。IC カードごとに設定する必要がありますので、複数枚ご購入のお客様はご注意ください。



IC カードリーダーをパソコンに接続し、ICカードをICカードリーダーに挿入し、①にお進み下さい。

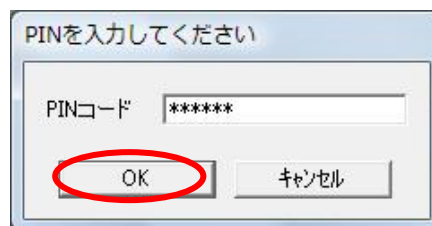
①

「スタート」⇒「すべてのプログラム」⇒「証明書管理ユーティリティ」⇒「証明書管理ツール」を起動します。



②

IC カード PIN を投入後、「OK」をクリックします。



③

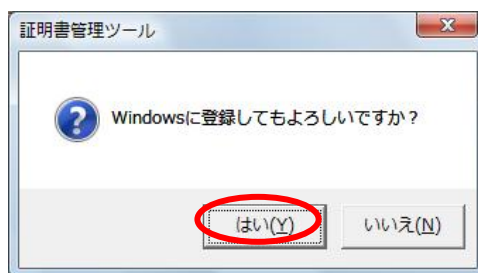
証明書の用途を選択後、「登録」をクリックします。

- e-Tax、eLTAXをご利用の方 ⇒ e-Tax用にチェックを入れます。
- その他の方 ⇒ 電子入札他用にチェックを入れます。

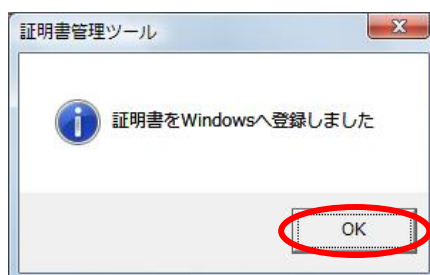
※普段は電子契約システムをご利用されるお客様で、e-Tax、eLTAX システムを同じパソコンで利用されたい方は、このチェックを切り替えることにより2つのシステムを利用することができます。



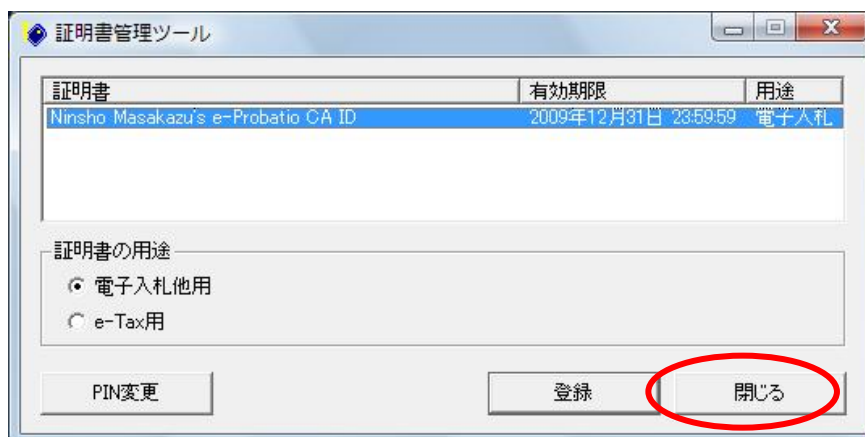
- ④ 登録画面が表示されますので、「はい」をクリックします。



- ⑤ 登録完了画面が表示されますので、「OK」をクリックします。



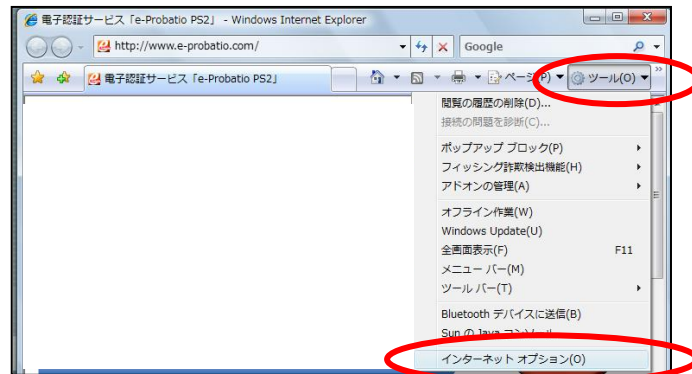
- ⑥ 「閉じる」をクリックしてプログラムを終了させます。



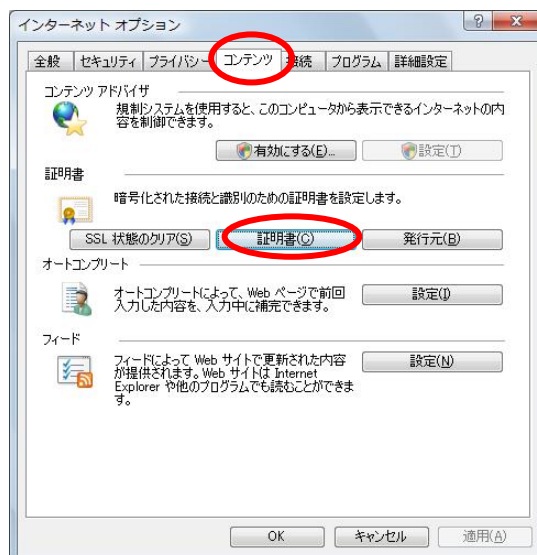
以上で、電子証明書の登録は終了です。

3-2 電子証明書の内容確認

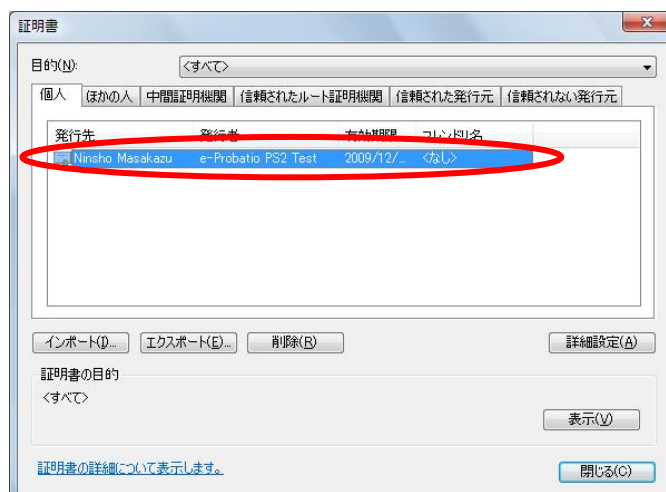
- ① Internet Explorer を起動し、「ツール」-「インターネットオプション」を選択します。



- ② 「コンテンツ」-「証明書」をクリックします。

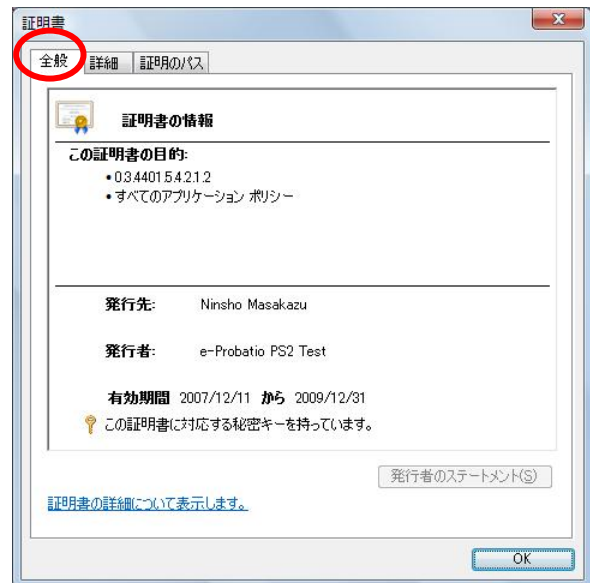


- ③ 「3-1 電子証明書の登録」で登録した電子証明書をダブルクリックします。



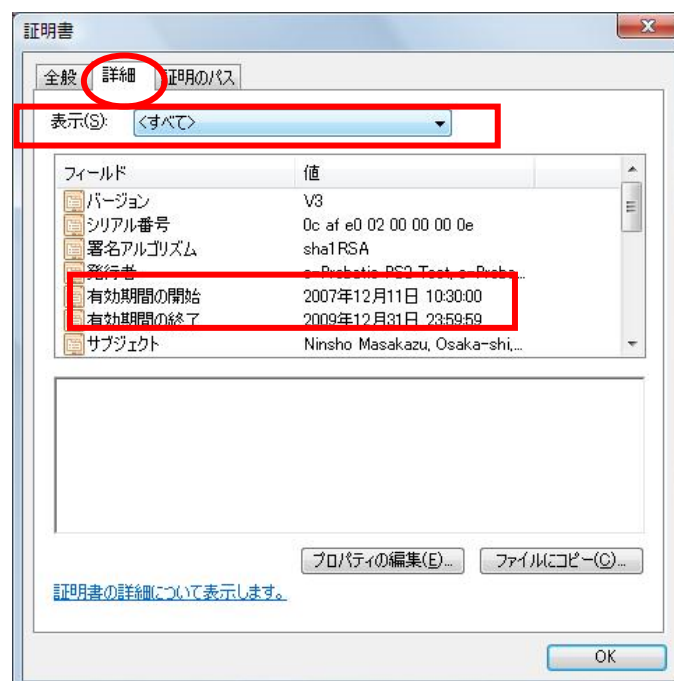
④

「証明書の情報—情報不足のため、この証明書を検証できません。」と表示されることがあります。e-ProbatioPS2 の自己署名証明書が Windows 証明書ストアにないためです。必要なときに自己証明書を Windows 証明書ストアに取り込むことができますので、本作業において気にせず、⑤へお進み下さい。自己署名証明書インストール済みの画面(右)



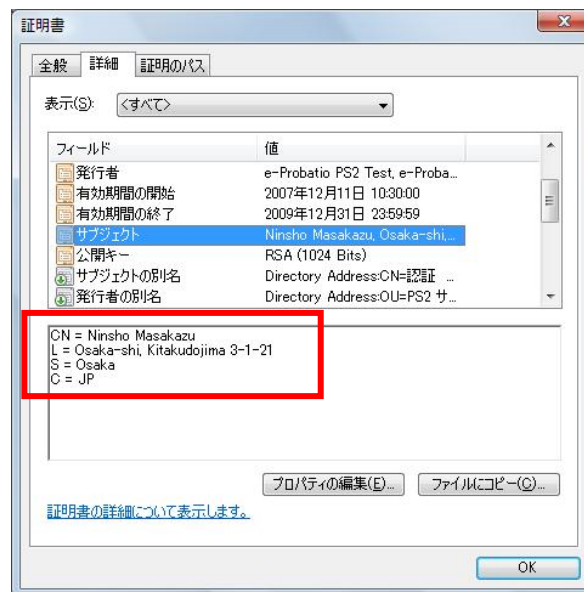
⑤

「詳細」タブをクリックし、「有効期間の開始」「有効期間の終了」を確認します。



⑥

フィールド「サブジェクト」をクリックし、選択します。IC カード名義人様の名前、住民票住所が正しくローマ字で表示されていることを確認します。

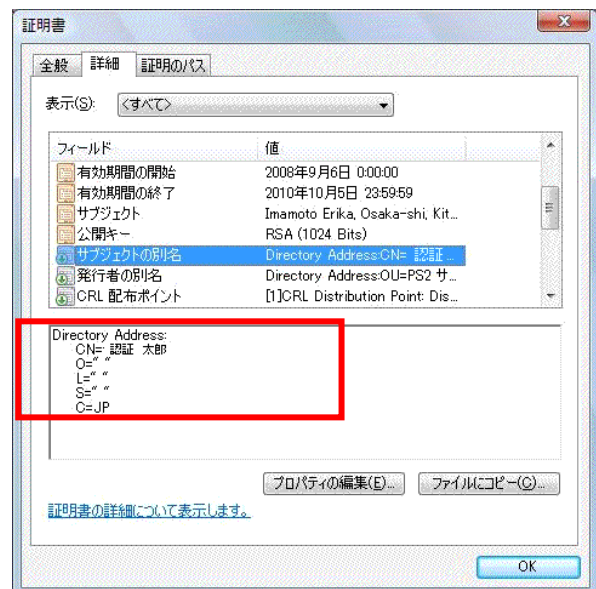
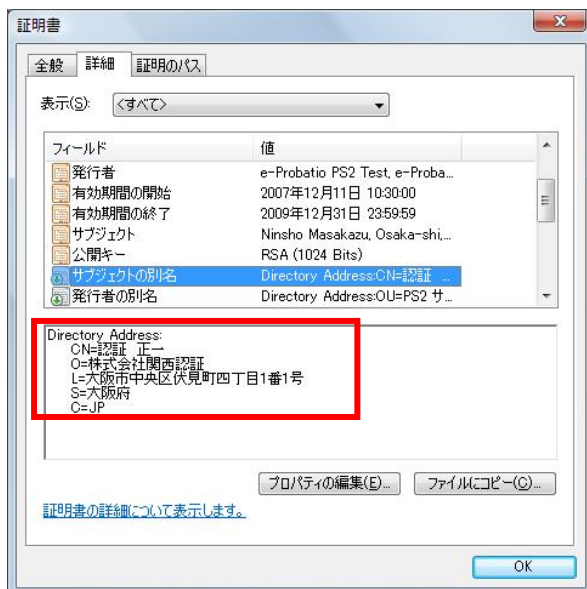


⑦

右のスクロールバーを押して、フィールド「サブジェクトの別名」を選択します。IC カード名義人様の名前、会社名、会社住所が表示されていることを確認します。問題がなければ「OK」ボタンを押して、画面を閉じます。



商業登記または商号登記のない個人事業主様の場合、「サブジェクトの別名」会社名及び会社住所は「半角スペース」となります。(右図参照)



以上で、3 章の設定作業は終了です。

4章 受領書返信

ICカード(電子証明書)の内容を確認後、ICカードに同封させていただいた受領書を速やかにご返送下さい。尚、ICカードの発行から15営業日以内に受領書をご返送いただけない場合は、ICカード名義人様にICカードが届いていないと判断し、ICカードの失効処理を行う場合がございますので、予めご了承下さい。

★ご利用になるシステムを選択して下さい★



【ご注意】お客様がご利用になるシステムのみご選択いただき、システムへ接続するための設定作業を実施して下さい。

- 電子申告・納税システム(e-Tax、eLTax)をご利用の方は、「5章」へお進み下さい。
- 電子契約システム をご利用の方は、「6章」へお進み下さい。
- 電子署名 をご利用の方は「6章」へお進み下さい。
- 不動産業界における有印文書の電子化に係わるシステム をご利用の方は、「6章」へお進み下さい。
- 電子申請システム をご利用の方は、「7章」へお進み下さい。
- 電子入札システム をご利用の方は、「8章」へお進み下さい。

例) 電子入札システムのみをご利用の方

5章、6章、7章は実施せずに、8章の内容を実施します。

例2) 電子入札および、電子契約サービスをご利用の方

6章および、8章の内容を実施します。

5章 電子申告・納税システムのご利用設定



【ご注意】『電子申告・納税システム』をご利用の方のみ、設定作業を実施して下さい。

■事前準備

電子申告・納税システムをご利用いただく前に、紙申請から電子申請へ変更する旨の開始届出書を管轄の税務署に提出していただく必要がございます。詳しくは管轄の税務署にご確認下さい。

上記の事前確認が終了した後に e-Tax、eLTAX システムを利用するため設定を実施して下さい。尚、e-Tax、eLTax システムの設定方法については、下記のホームページをご参照下さい。

- e-Taxホームページ <http://www.e-tax.nta.go.jp/>
- eLTAXホームページ <http://www.eltax.jp/>

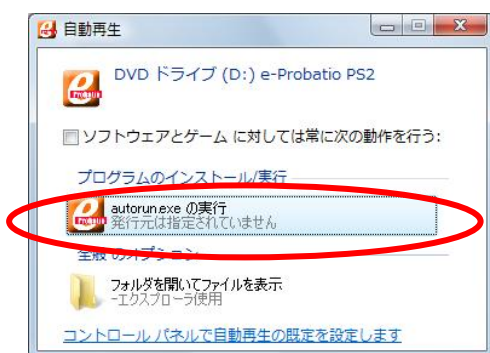
6章 電子契約システム等のご利用設定



【ご注意】『電子契約システム』または『不動産業界における有印文書の電子化に係わるシステム』をご利用の方のみ、設定作業を実施して下さい。

■ 事前準備

- ① システム接続ソフトCD-ROMをパソコンにセットして下さい。



画面が表示されない場合は、次の方法で開いて下さい。

スタート ⇒ コンピュータ ⇒  をダブルクリック

⇒ Start



start.exe をダブルクリック

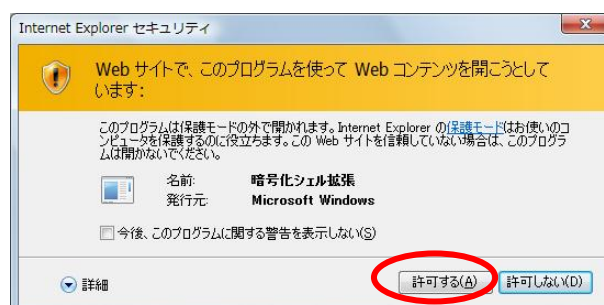
- ②

6 章の項目にある「CA 自己署名証明書のインストール」をクリックします。(新・旧とも同じ手順で行って下さい。)

CA自己署名証明書(新)のインストール クリック>>>>>

- ③

「開く」ボタンをクリックします。(右画面が表示される場合は「許可」をクリックします。)

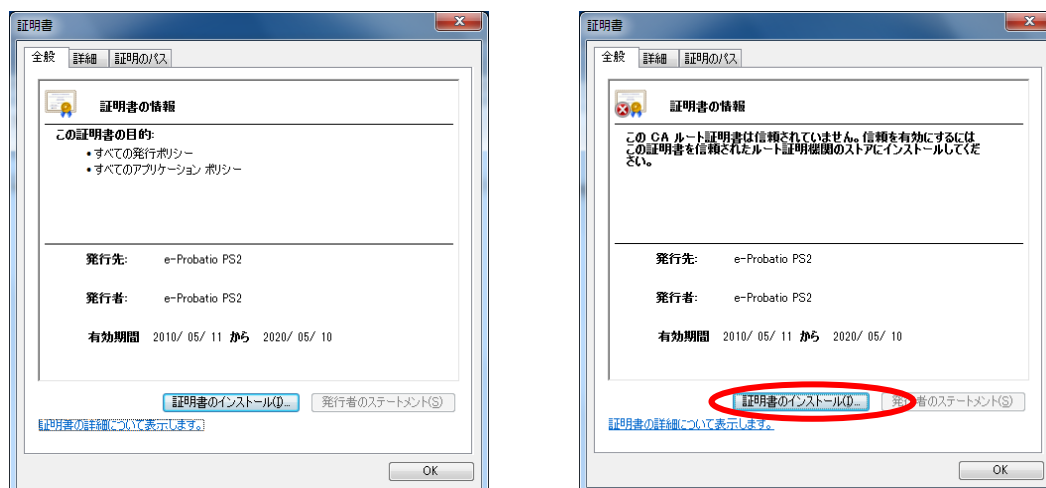


表示された画面の左下にある「証明書のインストール」をクリックします。

④

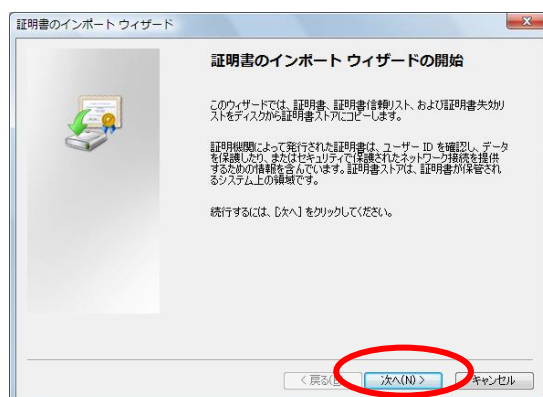
【参考】 既にインストール済みの場合は左の画面になります。

この場合、以後の証明書のインストール作業は必要ありません。



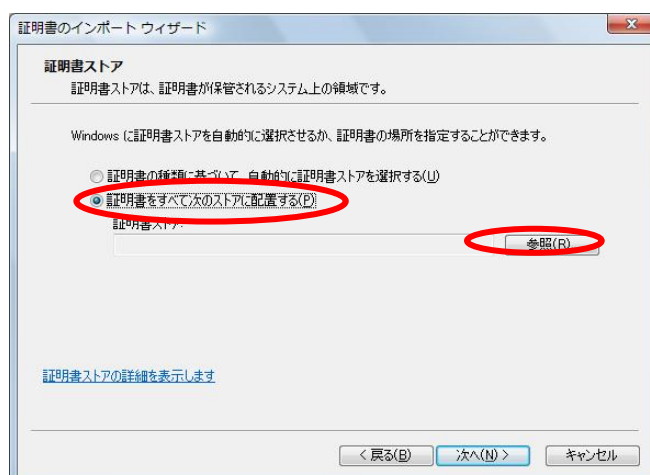
⑤

証明書のインポートウィザードの開始画面がでましたら、「次へ」ボタンをクリックします。



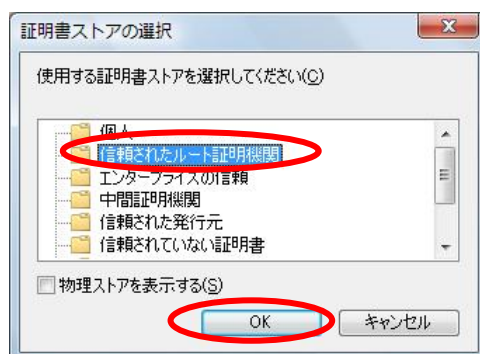
⑥

証明書ストアの画面で、「証明書をすべて次のストアに配置する」にチェックをし、同画面、「参照」ボタンをクリックします。



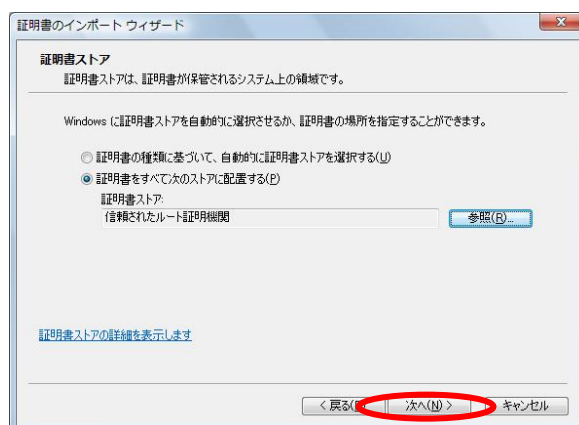
⑦

証明書ストアの選択画面で「信頼されたルート証明機関」をクリックしてその後、下の「OK」ボタンをクリックします。（証明書ストアの画面に戻ります。）



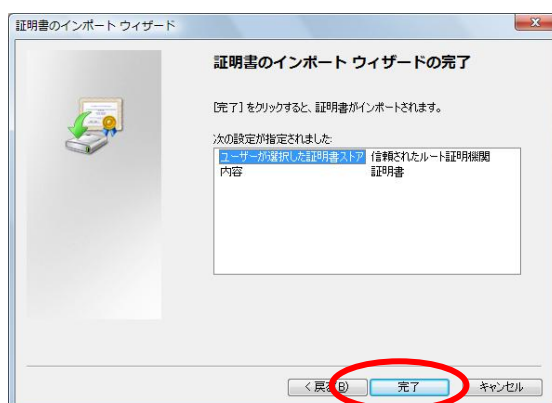
⑧

証明書ストアの画面になります。右下の「次へ」ボタンをクリックします。



⑨

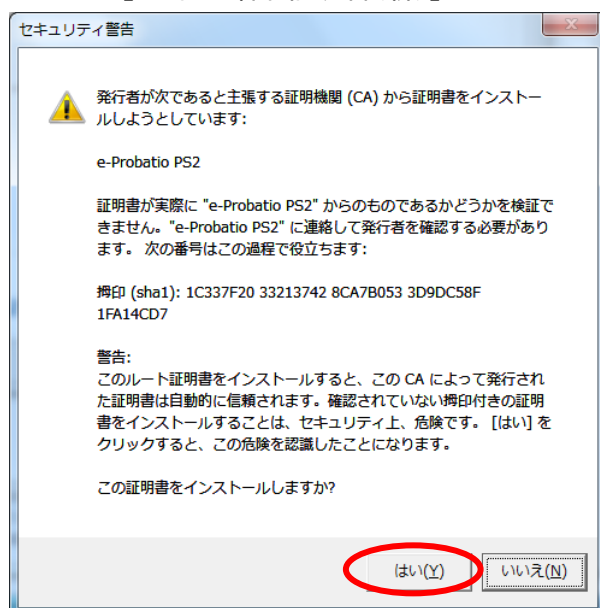
証明書インポートウィザード完了の画面になります。右下の「完了」ボタンをクリックします



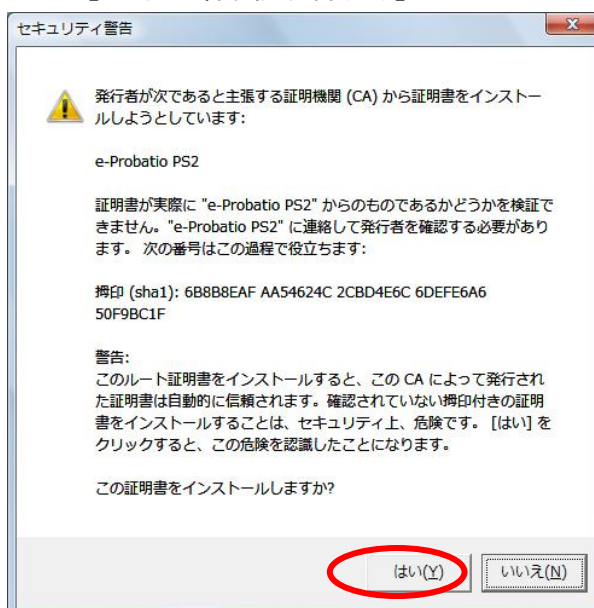
⑩

セキュリティ警告が表示されますので、下記の拇印をご確認の上「はい」のボタンをクリックします。

【CA自己署名証明書(新)】



【CA自己署名証明書(旧)】



【参考】e-probatioPS2(新)の場合のフィンガープリント(拇印)の場合

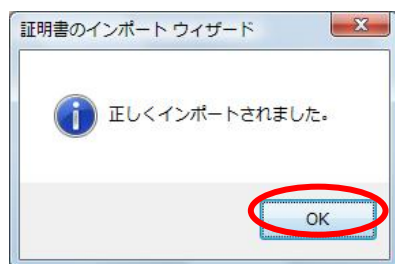
1C 33 7F20 33 21 37 42 8C A7 B0 53 3D 9D C5 8F 1F A1 4C D7

【参考】e-probatioPS2(旧)の場合のフィンガープリント(拇印)の場合

6B8B 8EAF AA54 624C 2CBD 4E6C 6DEF E6A6 50F9 BC1F

⑪

「正しくインポートされました。」表示されましたら「OK」をクリックします。



以上で、6 章の設定作業は終了です。

6 章の設定終了後、システム提供会社の設定を実施して下さい。なお、設定方法については各システム提供会社にお問合せ下さい。

参考 PDF ファイルに署名する方法（CECTRUST サービスを除く）-----

PDFファイルを準備し、開いてください。「署名」項目を選択後、「この文書に署名」を選択してから、マウスで 署名する箇所を指定してください。証明書を選択後、ファイル保存をしていただき、PINを入力後に署名が作成されます。

① 署名を作成(P)

② マウスで範囲指定

③ 証明書を選択

④ 署名をクリック

⑤ PINを入力

⑥ OKをクリック

《署名例》

「署名に問題があります。」と表示される場合は下記の設定を行ってください。

契約

契約書

メニューバー「編集」⇒「環境設定」⇒「セキュリティ」⇒「詳細環境設定」⇒「Windows統合」

□「Windows証明書ストアから証明書の取りこみと使用を有効にする」・・・チェックオン

□「署名を検証する」・・・チェックオン

7 章 電子申請システムのご利用設定



【**ご注意**】『電子申請システム』を**ご利用の方のみ**、設定作業を実施して下さい。

(ご利用になられない方は設定不要)

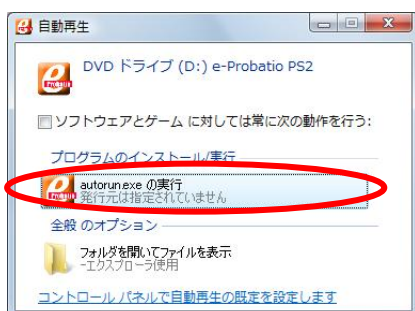
次の一覧にある電子申請システムをご利用の方は、ロード情報定義ファイルのインストールが必要となりますので、下記の手順に従ってインストールして下さい。

ロード情報定義ファイルが必要なシステム一覧（2012 年 6 月末日現在）

- 特許庁/電子出願システム
- 国土交通省/特殊車両オンライン申請システム
- 総務省/電波伝搬障害防止区域図縦覧システム
- 法務省/オンライン申請システム
- 防衛省装備施設本部(装備)/電子入札・開札システム

■ 事前準備

① システム接続ソフト CD-ROM をパソコンにセットして下さい。



画面が表示されない場合は、次の方法で開いて下さい。

スタート ⇒ コンピュータ ⇒  をダブルクリック

⇒ Start  start.exe をダブルクリック

② 7 章の項目内にある「ロード情報定義ファイルのダウンロード」をクリックします。

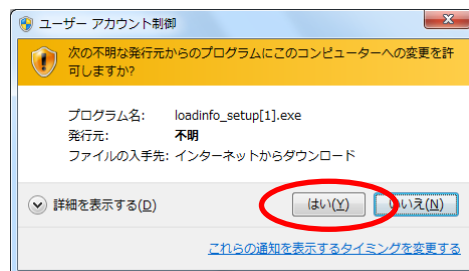
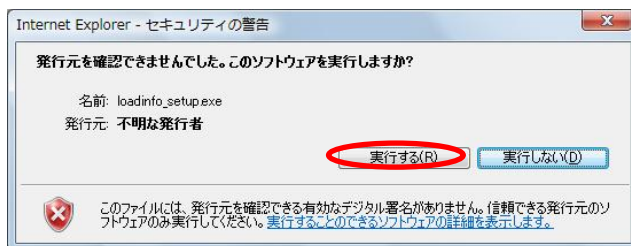
ロード情報定義ファイルのインストール クリック >>>>

③ 「実行」をクリックします。



④

セキュリティの警告が表示される方は「実行する」をクリックします。
 (右画面が表示される場合は「はい」をクリックします。)



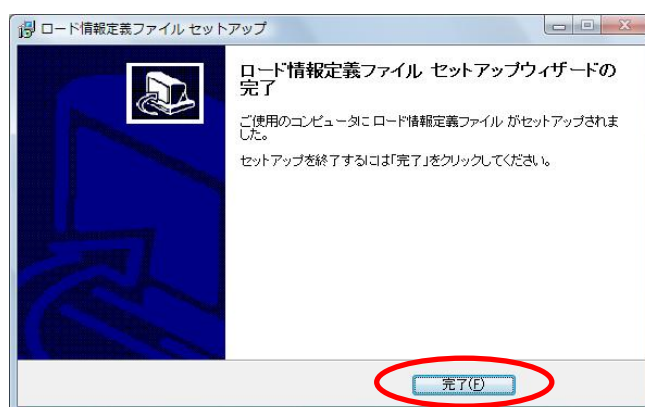
⑤

「セットアップウィザードの開始」画面が表示されましたら、「次へ」ボタンをクリックします。



⑥

セットアップウィザードの完了画面で、「完了」ボタンをクリックします。



以上で、7 章の設定作業は終了です。

7 章の設定終了後、各システムの設定作業をして下さい。尚、各システムの設定方法については、各システムのホームページ等にございます操作マニュアルをご参照下さい。

8章 電子入札コアシステム・電子入札開札システムのご利用設定

8-1 事前確認

8-1-1 電子入札開札システムについて

次の一覧のシステムは電子入札コアシステムとは異なるシステムです。

これらのシステムのみをご利用になる場合は次ページ以降の設定は必要ございませんが、ご利用になるシステムホームページに追加ソフトのインストール方法などが記載されています。

各ホームページで設定方法をご確認ください。

電子入札開札システム一覧（2012 年 6 月末日現在）

- 総務省 電子入札開札システム
- 環境省 電子入札開札システム
- 外務省 電子入札開札システム WindowsVista Windows7 は未対応です。
- 内閣府 電子入札開札システム
- 滋賀県物品電子調達システム WindowsVista Windows7 は未対応です。
- 防衛省装備施設本部(装備) 電子入札・開札システム ※1

※1 防衛省装備施設本部(装備) 電子入札・開札システムをご利用のお客様へ

ご利用いただく前に、第 7 章の「ロード情報定義ファイルのインストール」が必要です。このマニュアル 18 ～19 ページの作業を行った後、防衛省装備施設本部電子入札・開札システムホームページ掲載のソフトをインストールした後にシステムがご利用になります。

8-1-2 利用するパソコンにインストールされているJavaの削除について

これからセットアップするパソコンに、既に Java が存在する場合は削除する必要があります。

下記の方法でJavaが存在するか確認し、インストールされていれば削除をしてください。

1. 「スタート」をクリックします。
2. 「コントロールパネル」を選択します。
3. 「プログラム」を選択します。
4. 「プログラムと機能」をクリックします。
5. 下記のプログラムをクリックして選択し「アンインストール」ボタンをクリックします。

「Java(TM) 7 Update × ×」または「Java(TM) 6 Update × ×」
「Java FX × ×」

上記 Java が存在しない場合は次章の「8-2 Java およびコアシステム接続ツールのインストール」に進みください。

以上で事前確認は終了です。

8-2 Java およびコアシステム接続ツールのインストール

- ① システム接続ソフト CD-ROMをパソコンにセットして下さい。画面が自動的に表示されます。



画面が表示されない場合は、次の方法で開いて下さい。

マイコンピュータ ⇒



をダブルクリック ⇒



start.exe

をクリック

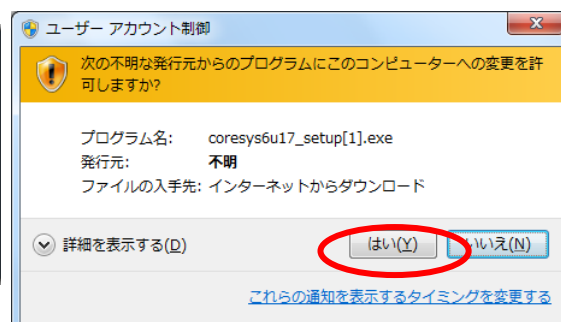
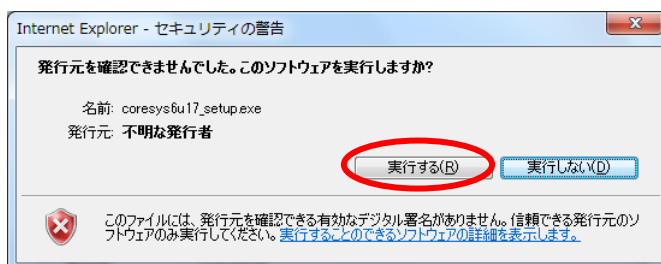
- ② 「8-2 Javaおよびコアシステム接続ツールのインストール」をクリックします。

8-2 Java およびコアシステム接続ツールのインストール クリック >>>>

- ③ 「実行」をクリックします。

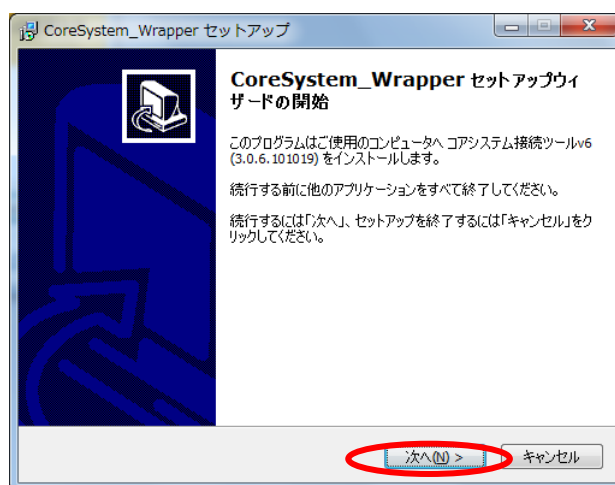


- ④ 「実行する」をクリックします。(右下の画面が表示される方は「はい」もしくは「許可」をクリックしてください。)



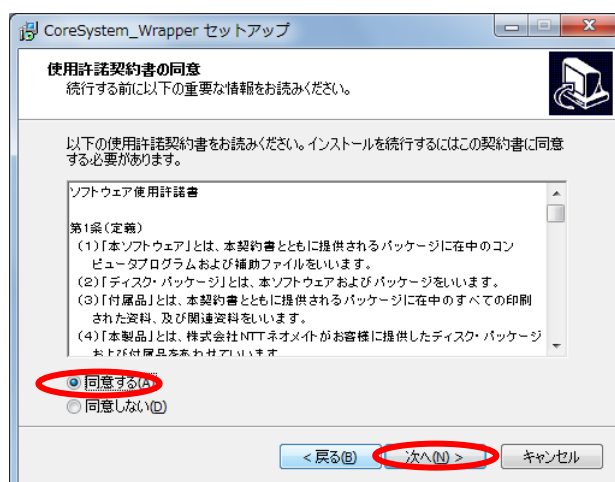
⑤

セットアップウィザードが開始されます。
「次へ」をクリックします。



⑥

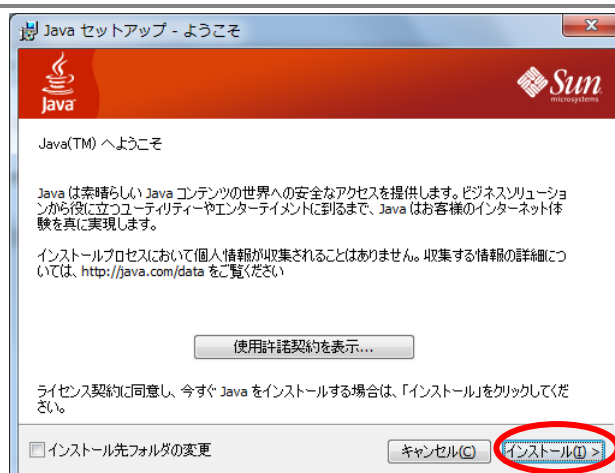
使用許諾契約書の同意画面では内容をご確認いただき、「同意する」にチェックを入れてから「次へ」をクリックします。



※同意いただけない場合はインストールされません。

⑦

Java のインストールが始まります。
こちらも使用許諾契約をご確認いただき、「インストール」をクリックします。



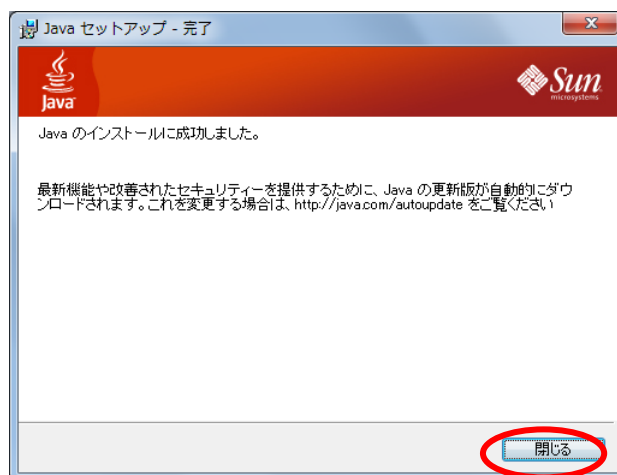
⚠️ すでにJavaがインストールされている場合は、この画面は出ません。⑩から続けてください。

※同意いただけない場合はインストールされません。

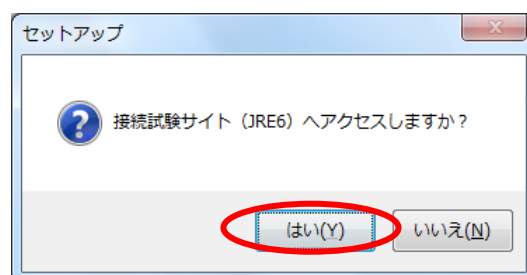
- ⑧ インストール画面では、少し時間がかかります。少々お待ち下さい。



- ⑨ 「閉じる」をクリックします。

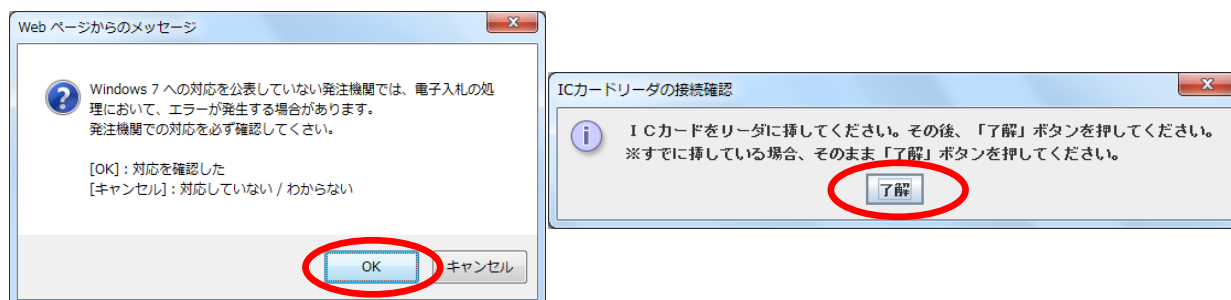


- ⑩ ICカード接続試験サイトへアクセスします。「はい」をクリックして下さい。



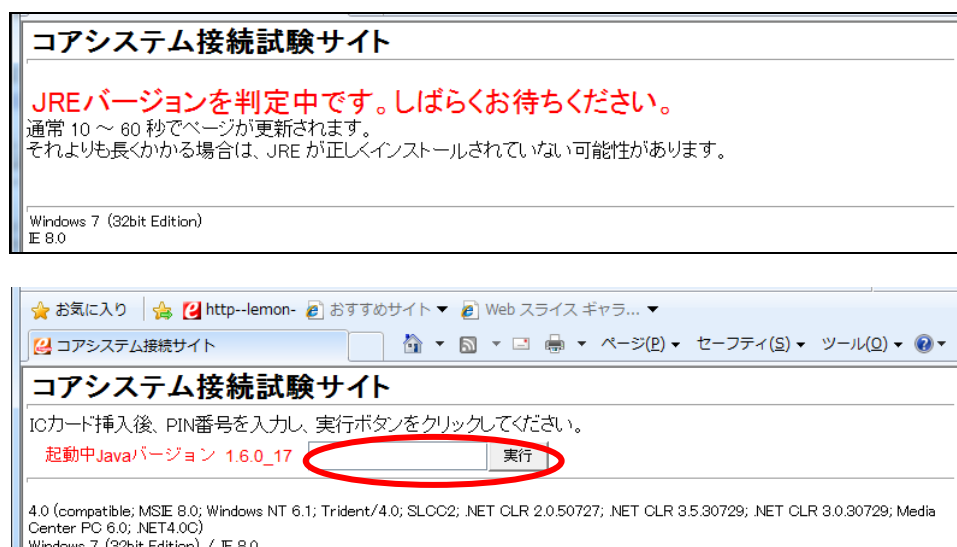
⑪

Windows7 をご利用いただくことの注意、IC カードリーダー及び IC カードのご準備をいただく
 為の注意書きが表示されますので、「了解」ボタンをクリックして次にお進み下さい。



⑫

JRE バージョン判定の後、試験画面が表示されます。
 IC カード PIN 欄にパスワード(6 桁)を入力し、「実行」ボタンをクリックします。

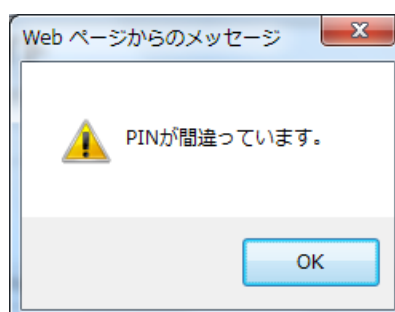


ICカードPIN(パスワード)の初期値は、**6 桁の数字**です。



IC カード PIN(パスワード)が間違っている場合は、以下のロゴが出力されます。

パスワードの入力を 15回連続で間違うと IC カードがロックされて利用できなくなり、再発行申込
 が必要になります。(再発行申込は有料となりますので、ご注意下さい)



13

接続試験の結果が表示され、「成功」であれば、電子入札を行うための環境が正しくセットアップされています。

エラーが表示されるお客様へ ……「解決方法」に従ってエラーを解決して下さい。

解決後は、再度、『8-2 Java およびコアシステム接続ツールのインストール』（21 ページ）①から実施してください。

【成功の場合】

コアシステム接続試験サイト

ICカード挿入後、PIN番号を入力し、実行ボタンをクリックしてください。

起動中Javaバージョン 1.6.0_

成功: この画面を閉じてください。

★証明書情報★

シリアル番号	CAFE000000001B
利用期間	2008年09月08日～2010年10月05日
利用者住所	Osaka Osaka-shi, Kita-ku, Dojima 3-1-21
利用者・名前1	Imamoto Erika
利用者・名前2	今本 恵梨香
会社・住所	
会社・名称	

★実行結果★

証明書取得	OK	証明書検証	OK
共通鍵生成	OK	共通鍵復元	OK
暗号化	OK	復号化	OK
ダイジェスト値取得	OK		
署名生成	OK	署名検証	OK

4.0 (compatible; MSIE 7.0; Windows NT 5.1; .NET CLR 1.1.4322; .NET CLR 2.0.50727; .NET CLR 3.0.04506.30; .NET CLR 3.0.4506.2152; .NET CLR 3.5.30729; MDDR; InfoPath.1)

ページが表示されました

【エラーの場合】

コアシステム接続試験サイト

ICカード挿入後、PIN番号を入力し、実行ボタンをクリックしてください。

起動中Javaバージョン 1.6.0_

エラー: ICカードに接続できません。解決方法

★実行結果★

証明書取得	jaor.jaic.ebidfw.common.utility.crypto.EbEncryptionLoginFailedException: Can not connect "IC-Card".	証明書検証	
-------	---	-------	--

4.0 (compatible; MSIE 7.0; Windows NT 5.1; .NET CLR 1.1.4322; .NET CLR 2.0.50727; .NET CLR 3.0.04506.30; .NET CLR 3.0.4506.2152; .NET CLR 3.5.30729; MDDR; InfoPath.1)

ページが表示されました

14

引き続き、簡単 Java Policy 設定サイトへ接続します。「はい」をクリックして下さい。

※電子入札コアシステムに接続する際、環境設定（Java ポリシーの登録）行う必要があります。

セットアップ

簡単JavaPolicy設定サイト (JRE6) へアクセスしますか？

15

JRE6 のご利用に関する注意事項が表示されますので、「了解」をクリックして下さい。

JRE6で電子入札するときの注意

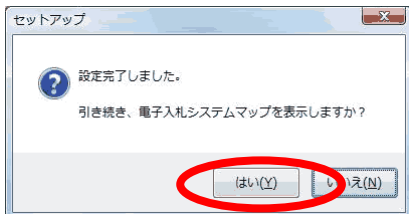
⚠ JRE6対応を公表していない発注機関では、電子入札の処理において、エラーが発生する場合があります。その際は、JRE1.3.1_06にて、電子入札の処理を実施してください。

8-3 利用者登録(ICカード登録)イメージ



以下の例は国土交通省電子入札システム(e-biscセンター)の一例です。
ご利用いただくシステムによっては手順が異なる可能性がありますので、ご注意ください。

- ① 利用者登録を行う為、電子入札システムにアクセスします。



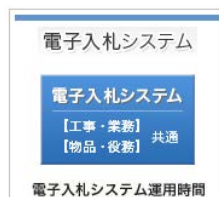
■こちらの方法でもマップを開けます！■

スタート ⇒ すべてのプログラム ⇒
電子入札コアシステム用ツール⇒ e-Probatio ホームページ ⇒ システム対応マップ

- ② ご利用いただくシステムをクリックします。



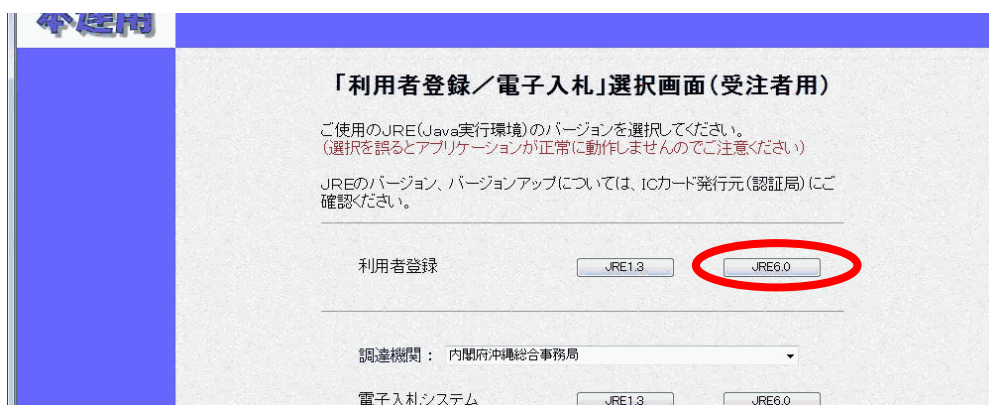
- ③ 電子入札システムの入り口を探します。



⚠️ **ご注意**

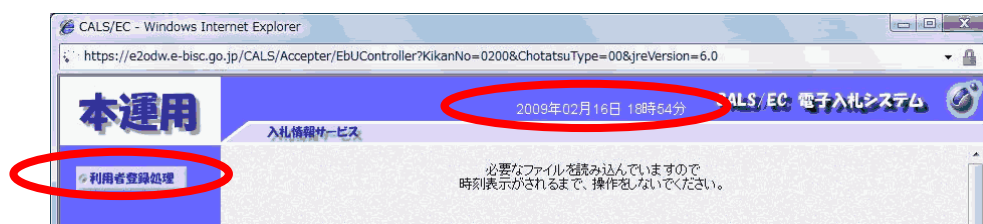
この図は、国土交通省電子入札システム(e-biscセンター)の一例です。システムにより異なりますのでご注意ください。

- ④ 最初は「利用者登録」を行います。※JREの選択画面では『JRE6.0』を選択します。



⑤

時刻表示されているか確認してください。時刻表示されない場合は次ページに進めません。
時刻表示されましたら、「利用者登録処理」ボタンをクリックします。
※ 時刻が表示されない場合は、インターネットエクスプローラを再起動させてください。



⑥

「登録」ボタンをクリックします。



■利用者登録について■

○登録・・・新規登録はこちらから行います。

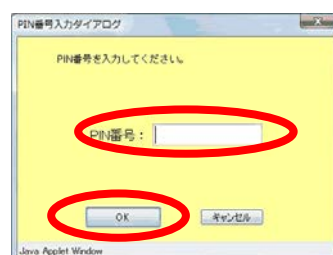
○変更・・・メールアドレス変更や、登録情報の変更などを行います。

○ICカード更新・・・有効期限が切れる前にここから新しいカードへの切り替えを行います。

※ 入札先により画面が異なる場合がございます。

⑦

PIN入力ダイアログが出ますので、PINを入力し、「OK」をクリックして下さい。



ここでエラーメッセージが表示される方は下記トラブルシューティングの以下の項目をご参考下さい。

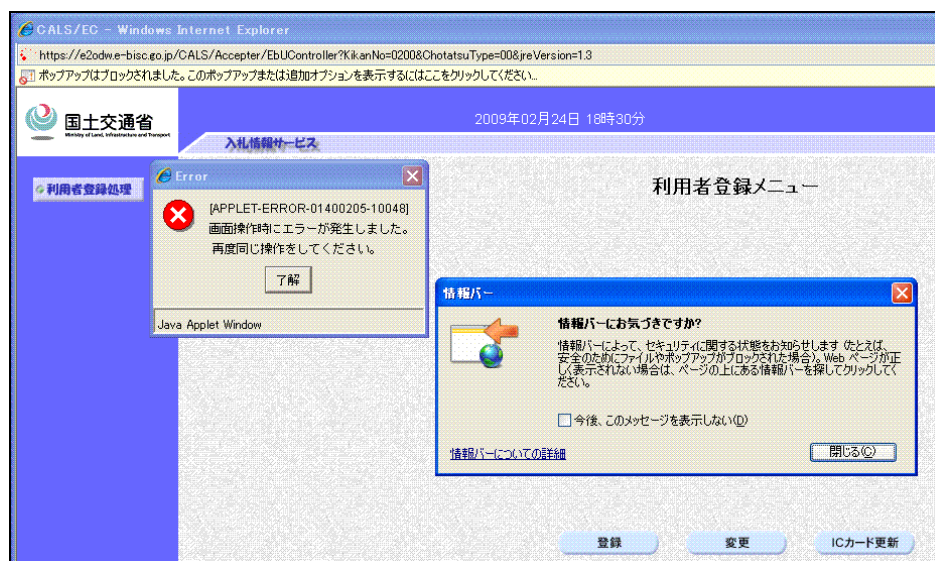
『6. PIN番号(暗証番号、数字6桁)入力直後のエラーについて』

<http://support.e-probatio.com>

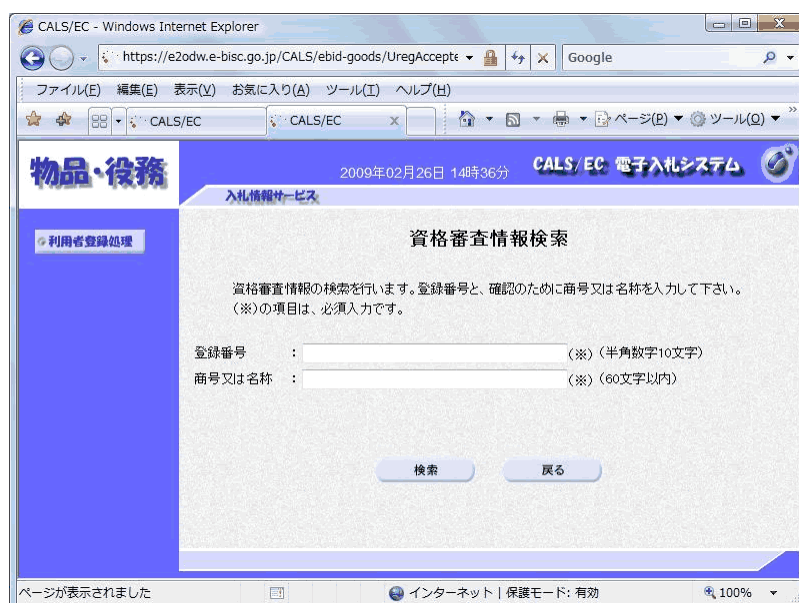
※ポップアップブロックエラーについては次のページをご参照ください。

ご参考 ポップアップブロック

以下のような画面になる方は25ページをご参考にポップアップブロックを解除して下さい。



ご参考 資格審査情報検索・この後の登録について



※正常にログインができると、「資格審査情報検索」の画面、もしくは登録画面に移ります。

ここより先のページは、発注機関先(入札先)でないと分からない項目となります。登録番号がご不明な場合等は、発注機関先のヘルプデスクにご確認ください。

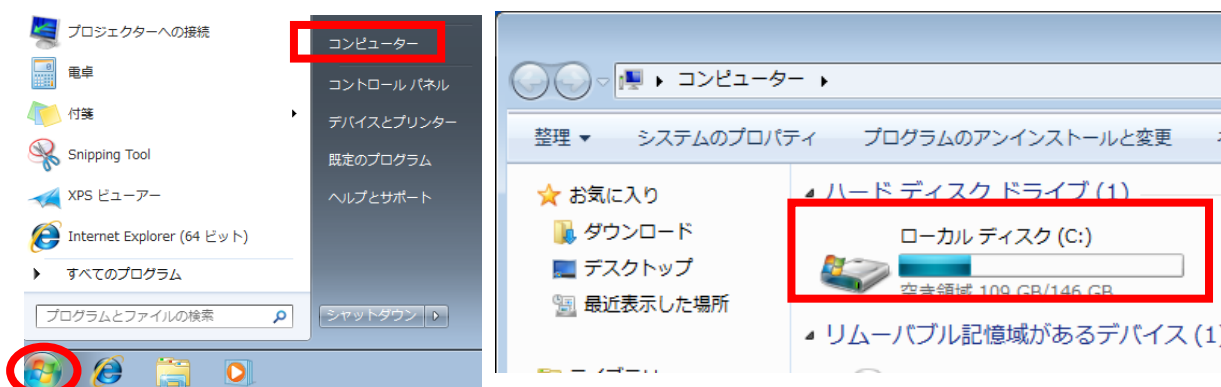
8-4 Java のバージョンアップ機能を停止する

インストールしたソフトウェア環境がアップデートにより置き換わらないよう『自動アップデート』機能を停止させます。**Javaをアップデートすると、電子入札システムがご利用いただけなくなります。**

【アップデート停止方法】

①

「スタート」ボタンをクリックし「コンピューター」をクリックして「ローカルディスク(C)」をダブルクリックします。

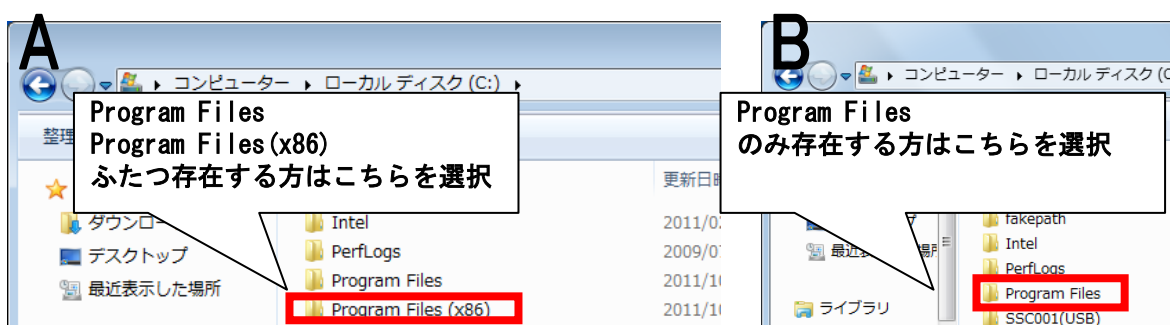


②

下図の画面Aもしくは画面Bのどちらかが表示されます。

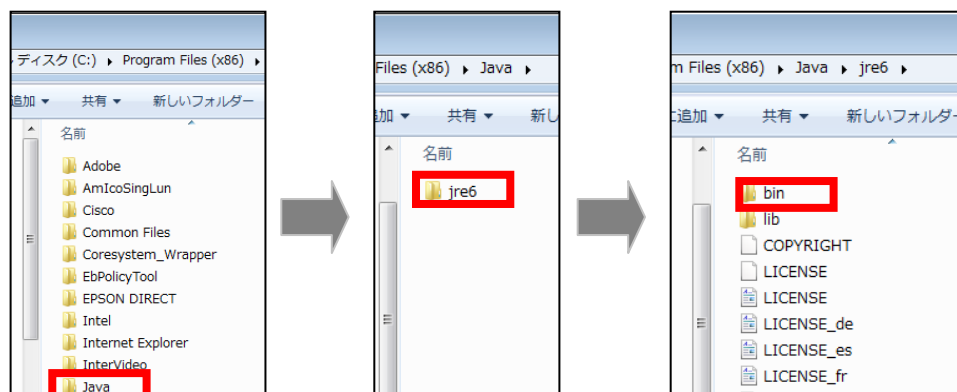
画面A・・・「Program Files」と「ProgramFiles(x86)」フォルダが存在するお客様は「Program Files(x86)」をダブルクリックします。

画面B・・・「Program Files」のみ存在するお客様は「Program Files」をダブルクリックします。

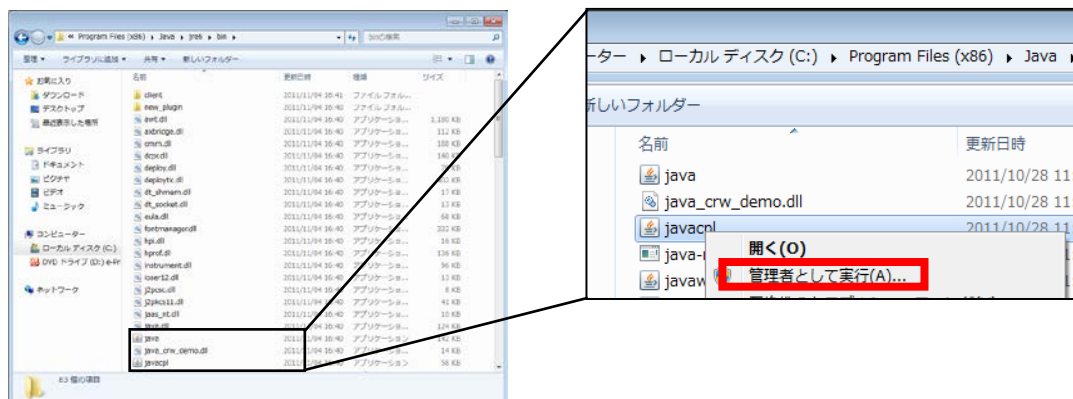


③

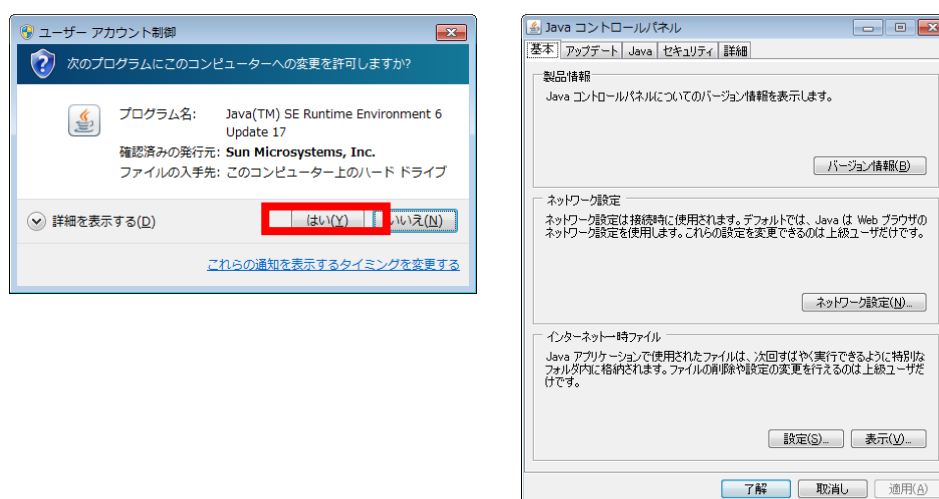
「Java」フォルダをダブルクリックして開き、同じく「jre6」フォルダを開き「bin」フォルダを開きます。



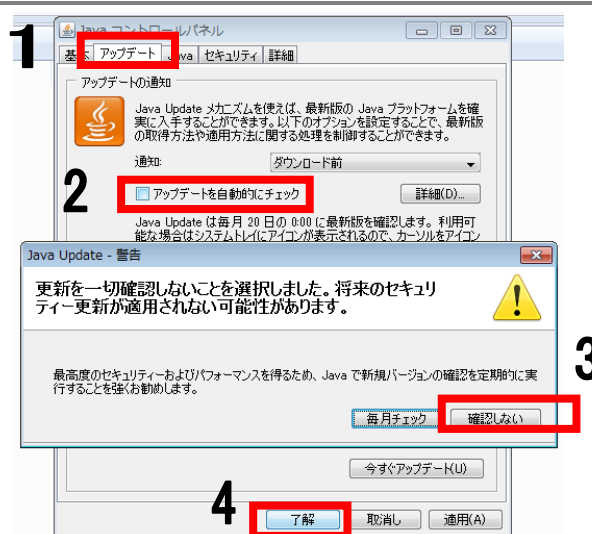
- ④ 「javacpl」を左クリックしてから、右クリックをして「管理者として実行」をクリックします。



- ⑤ 「次のプログラムにこのコンピューターへの変更を許可しますか?」と表示されますので、「はい」を選択します。「Java コントロールパネル」が表示されます。



- ⑥ 「アップデート」タブをクリックし、「アップデートを自動的にチェック」のレ点を外します。「Java Update-警告」が表示されますので「確認しない」をクリックし、「Java コントロールパネル」の了解をクリックし、設定変更を終了します。



トラブル時には

【お願い】セットアップ時にエラーが発生した場合は、お問合せいただく前に、下記の弊社 WEB サイトのトラブルシューティングをご確認下さい。

トラブルシューティング ⇒ <http://support.e-probatio.com>

CD-ROM 内の書類及びセットアップツールについてのご質問は下記までお問合せ下さい。なお、電子入札コアシステムや電子入札・開札システムの利用方法等については、弊社にてご回答できない場合がございますので、予めご了承下さい。

NTT ネオメイト 電子認証サービス事業部 ヘルプデスク 【TEL】 06-6348-1060 【E-Mail】 ninshou@e-probatio.com
--



エラーメッセージが表示される場合は、必ず内容をお控えのうえ、お問合せ下さい。